

## ぼすたるガイド'97 に見る辞書にない漢字

安岡孝一  
京都大学大型計算機センター  
[yasuoka@kudpc.kyoto-u.ac.jp](mailto:yasuoka@kudpc.kyoto-u.ac.jp)

安岡素子  
フリー

日本の地名には、あまり他に用例がないような漢字あるいは「国字」とよばれるような漢字がしばしば見られる。このような漢字は、しばしば漢和辞典等には収録されておらず、漢字研究の枠から洩れているのが現状である。本稿では、このような「地名にのみ使用される漢字」にスポットをあてるべく、「ぼすたるガイド'97」において使用頻度が非常に低い漢字の調査をおこない、それらのうち辞書に含まれていない漢字全ての地名用例を示している。

## Gazetteer Characters of Postal Guide '97 Missing in Kanji Dictionaries

Koichi Yasuoka  
Kyoto University Data Processing Center  
[yasuoka@kudpc.kyoto-u.ac.jp](mailto:yasuoka@kudpc.kyoto-u.ac.jp)

Motoko Yasuoka  
*Free Writer*

The names of places in Japan often include very rare Kanji characters that are not seen in any other kind of examples in Kanji usages. Such characters are missing in Kanji dictionaries and are left beyond the scopes of Kanji researches. In this report, we investigate very rare Kanji characters in Postal Guide '97, and quote all names of places whose characters are missing in Kanji dictionaries.

## 1 はじめに

平成 10 年 2 月 2 日の郵便番号 7 ケタ化を目指して、全国の「町域」名が調査され「ばすたるガイド'97」という形で日本全国の家庭に配布された<sup>†</sup>。この「町域」に用いられている漢字には一体どのようなものがあるのだろう、というのは、少しでも地名研究に携わったことがある者なら、誰でもが抱く疑問である。特に、漢和辞典にも見当たらないような漢字が、地名にはどの程度含まれているのかは、漢字研究者の興味のあるところである。

本稿では「ばすたるガイド'97」の「町域」に用いられている漢字のうち、使用頻度が非常に低いものについて、7つの漢和辞典と1つの漢字コード規格とを調査し、それらに見当たらない漢字をピックアップした。以下に調査の概要と結果とを述べる。

## 2 辞書にない地名字

調査に用いたのは「ばすたるガイド'97」の「平成 9 年 6 月 1 日現在」版<sup>‡</sup>である。「ばすたるガイド'97」は地名を「都道府県」「市郡」「町村」「町域」の順に細分化しているが、今回調査をおこなったのは「町域」に用いられている漢字 2337 字種中、使用頻度が非常に低い漢字 517 字である。ここでいう「使用頻度が非常に低い」とは、その漢字の「町域」での用例が、ある 1 市町村にのみ限定されている、という意味である。

これら 517 字それぞれが、以下の 7 つの漢和辞典と 1 つの漢字コード規格(以下、総称して「辞書」と呼ぶ)に含まれているかどうかを調べた。

① 大修館新版漢語林

② 小学館現代漢語例解辞典

③ 旺文社漢和辞典第五版

④ 岩波新漢語辞典

<sup>†</sup> 「ばすたるガイド'97」には「新郵便番号は、町域(町名から○丁目を除く部分、及び大字)に設定しており、小字又は通称には原則として設定しておりません。」とある。

<sup>‡</sup> 実際のコンピュータ処理に用いたデータは、<http://www.postal.mpt.go.jp/down.htm> の郵便番号 7 ケタ化データに対して「ばすたるガイド'97」の「平成 9 年 6 月 1 日現在」版を元に、全データと字形とを筆者らが独自にチェックしたものである。

### ⑤ 学研新版漢字源

- ⑥ 三省堂新明解漢和辞典第四版
- ⑦ 角川新字源改定版
- ⑧ JIS X 0208:1997

「町域」に用いられている漢字がわずかに 2337 字であることから、対象とする辞書も収録字数が 6000 ~ 10000 字程度のものに限定した。またいざれも「ばすたるガイド'97」と同じく、平成 9 年 6 月当時に発行されていたものである。調査の結果を別表に示す。なお表中、「○」はその辞書に当該漢字が含まれていたことを、「△」は多少字形が違うが当該漢字が含まれていたことを、「×」は親字(あるいは代表字形)としては含まれていなかったことを、それぞれ示している。

### 2.1 いずれの辞書にもない地名字

調査した辞書のいずれにも含まれていなかった地名字と、その用例は以下の通りである。

宜	岡山県笠岡市大宜	おわけ
嶮	福井県勝山市遅羽町嶮崎	おそれちょう
迫	福島県原町市小木迫	おせき
根	北海道檜山郡江差町根川町	とねがわちょう
犖	青森県上北郡七戸町犖花	えぞばな
磯	愛知県安城市柿磯町	かきさきじょ
筈	佐賀県東松浦郡厳木町筈木	うつばき
靈	岩手県一関市北靈隆・南靈隆	きたほりょう
鰨	石川県鹿島郡能登島町鰨目	みなみほりょう
鷦	岩手県遠野市綾織町鷦崎	えのめ

これら 10 字には残念ながら「国字」といえるものはないようである。以下それぞれについて、多少の考察を試みてみよう。

「宜」は「宜」の異体字であり、用例も多く見られる。「嶮崎」は「崩れた崖」の意で十分通じる。「迫」は「迫」の異体字である。「根」はユズの一種でトドマツではないが、木へんの字には「国訓」が多い(「当て字」が多いと言ってもいい)ので、いたしかたない。「犖」はそもそも「犬を闘わせる」意味のはずだが、音からして「犖」の誤字だろうか。「磯」は「磯」の異体字であろう。「筈」は本来「曲げた竹」であ

るから、較に当てることもありうるようと思われる。「靈隱」は「靈隱」(雷神のこと)の転であろう。「饅」はエノハ(アメノウオの別称)なので、十分通じるように思われる。「鶴」は、実は何の鳥だかわからない字だが、鳥の字にも「国訓」が多いので、ミサゴを当てることもありうるだろう。

## 2.2 いずれかの辞書にない地名字

調査した辞書のいずれか1つ以上に含まれていなかつた地名字と、その用例は以下の通りである。

仔	奈良県吉野郡下市町仔邑
併	宮城県刈田郡七ヶ宿町 まつのうえ まつのうえじぞうまえ 併ノ上・併ノ上地蔵前
叭	岩手県二戸郡安代町叭田 かますだ
囊	兵庫県朝来郡朝来町佐囊 さのう
塙	山口県新南陽市塙 たお
塙	埼玉県八潮市塙 がけ
塙	青森県三戸郡福地村塙渡 ごみわたり
壠	静岡県田方郡伊豆長岡町壠之上 まつのうえ
壠	神奈川県南足柄市壠下 まました
嫗	石川県金沢市嫗杉町 めおとすざわち
峯	岡山県久米郡久米南町安ヶ峯 やすがたわ
峯	沖縄県浦添市沢峯 たくし
峯	京都府天田郡三和町峯 ゆり
峯	富山県中新川郡立山町 いわくらじ いわくらの あしくらじ
峯	岩崎寺・岩幹野・芦嶋寺
峯	山口県玖珂郡由宇町峯清 こうせい
巒	滋賀県甲賀郡水口町巒峨 さか
捲	新潟県白根市朝捲 あさまくり
搔	大分県臼杵市搔懐 かきだき
搘	山形県天童市高搘 たかだま
枅	三重県上野市枅川 ひじきがわ
柵	兵庫県美方郡村岡町柵岡 けびおか
柵	宮城県栗原郡金成町柵木沢 はぬさざわ
柵	熊本県八代郡宮原町柵 はこい
柵	福島県岩瀬郡長沼町柵衝 くちよわくわうちょう
柵	兵庫県三木市口吉川町柵原 くねぎはら

樞	山梨県北都留郡上野原町樞原 ゆずりはら
檜	山口県宇部市檜小野 うづのの
桿	宮城県仙台市若林区桿木通 ごうらきどおり
樹	新潟県北蒲原郡豊浦町三ツ樹 みつじゅ
櫟	奈良県生駒郡平群町櫟原 なつきじ
柳	京都府京都市山科区柳辻 いぐれの なぎのもりちょう 東山区今熊野柳ノ森町
椴	北海道留萌郡小平町大椴 おおとど
槲	富山県上新川郡大山町槲ケ原 くらがはら
櫟	山形県東田川郡藤島町櫟 ゆずりは
榔	青森県東津軽郡三厩村板榔 ひょうろう
榦	京都府京都市北区西賀茂榦ノ木町 にしまも
櫻	和歌山県日高郡印南町櫻川 はくそがわ
櫛	福島県相馬郡鹿島町櫛原 じきわら
櫛	群馬県前橋市櫛島町 じつけしま
櫟	兵庫県三原郡西淡町松帆櫟田 まつやまと
櫛	山形県村山市櫛山 いりこ
澗	秋田県由利郡象潟町入湖の澗 まなぶとうちょう
焰	滋賀県守山市焰魔堂町 ひがしまつまなぶとう
獮	茨城県牛久市東獮穴町 ひがしみみあなぶとう
珸	北海道根室市珸瑤瑠璃 ふた
眞	新潟県佐渡郡畠野町眞田 はりとう
眞	徳島県阿南市眞町 はりとう
眞	京都府京都市上京区眞薺町 さいかちとう
砾	北海道名寄市砾波 ごろなみ
礎	熊本県下益城郡富合町礎江 かきのえ
礎	愛媛県南宇和郡内海村平礎 ひらばえ
禱	福岡県八女市祈禱院 きとういん
櫛	岡山県岡山市櫛・櫛東町 ひがしがしまち
筭	群馬県前橋市筭井町 うつせいじまち
筭	愛知県名古屋市中村区長筭町 ながおさとう
筭	長野県伊那市美筭 みすく
糓	山口県徳山市糓島 すくじま
糓	広島県高田郡甲田町糓地 すくじ
纏	神奈川県平塚市纏 まとい
糓	京都府京都市右京区 さが ふじはらとう うめづ ふしひらとう 嵯峨糓原町・梅津糓原町

舟	青森県西津軽郡深浦町舡作	ふな
菟	京都府宇治市菟道	とどう
葡萄	新潟県岩船郡朝日村蒲萄	ぶどう
施	秋田県南秋田郡井川町施田	なもいだ
蔻	山形県東置賜郡川西町高豆蔻	こうづく
蔣	愛媛県宇和島市蔣渕	こくぶち
蟆	福島県喜多方市蟆喰渕	がめぶち
蹠	茨城県岩井市駒蹠	こまいのめ
轢	秋田県能代市機織轢ノ目	ろくろうじょう
轔	京都府京都市東山区轔轔町	ろくろうちょう
鞍	長崎県下郷郡巖原町	いわら
豆殻・豆酸瀬・豆酸内院		つつないん
豆殼	豆殼	つつかね
豆酸瀬	豆酸瀬	つつせ
豆酸内院	豆酸内院	つつないん
鋤	鳥取県東伯郡東伯町鋤	しづた
鉶	兵庫県三原郡西淡町志知鉶	あかさび
鎗	新潟県西蒲原郡巻町赤鎗	まさかりどまり
鎌	青森県東津軽郡三厩村鎌泊	ゆりあけ
閑	宮城県名取市閑上	たかしま
隣	福島県南会津郡下郷町高隣	たかほりょう
隆	岩手県一関市北笠隆	みなみほうりょう
鞆	京都府京都市上京区鞆屋町	うづやちょう
鰯	青森県西津軽郡深浦町鰯木	えびのき
鰯	新潟県西蒲原郡弥彦村鰯穴	えびあな
鰯	新潟県岩船郡関川村鮎谷	かじかだに
鰯	広島県豊田郡東野町鰯崎	いわるざき
鰯	愛媛県南宇和郡城辺町鰯越	いるかごえ
鰯	愛知県海部郡弥富町鰯浦	うくいうら
鰯	秋田県能代市鰯淵	かいらげふち
鰯	北海道檜山郡江差町鰯川町	ういかわちょう
鰯	静岡県沼津市鰯町	くまたかちょう
鰯	兵庫県赤穂市鰯和	てんわ
鰯	京都府京都市中京区	なかなか
ぬいぢらちょう		
油屋町(蛸薬師通)	油屋町(蛸薬師通)	ゆぢら
梅屋町(麩屋町通)	梅屋町(麩屋町通)	うめやぢら
梅屋町(麩薬師下る)	梅屋町(麩薬師下る)	うめやぢら
梅屋町(麩屋町通錦小路上る)	梅屋町(麩屋町通錦小路上る)	うめやぢら
鍛冶屋町(錦小路通)	鍛冶屋町(錦小路通)	たんぢやぢら

「磯・穂・筍・糸・穀・穢・轄・閑・鮎・鮒・鰈」に関しては、収録しているいずれの辞書も「国字」であると認めている。すなわちこれら漢字は、日本の地名以外には、まずめったに使われない漢字であると言える。

3 おわりに

「ばすたるガイド'97」において、その用例が1市町村のみに限定されている漢字517字に対し、7つの漢和辞典と1つの漢字コード規格に含まれているかどうかの調査をおこなった。調査の結果517字中10字がいずれの辞書にも見当たらず、また残り507字中90字がいずれかの辞書に見当たらなかつた。ただ残念ながら辞書自身の調査不足も目立ち(特に⑦の「新字源」)、どの漢字が本当に「稀なもの」であるかは、完全には特定できなかつた。

今後「ぼすたるガイド'97」に現れる全漢字について調査を進め、どのような漢字を「日本の辞書」に収録すべきか明らかにしていきたい。



別表：使用頻度が低い漢字\*の調査結果

\*「櫻」は、佐賀県西松浦郡有田町大櫻・中櫻以外は全て「桜」であったため収録した。